

2017年度 第1回 帝京大学医学部附属病院 監査委員会要旨

1. 日時：2017年7月27日（木）13時00分～15時00分
2. 場所：帝京大学医学部附属病院 6階 会議室2
3. 出席者：【委員】寺尾壽夫(委員長)、秦奈峰子(委員)、森唯章(委員)、滝川一(委員)
【病院側】坂本哲也(病院長)、松野彰(安全管理副院長、医療安全管理責任者)、河内正治(安全管理部長、専従安全管理担当医師)、澤村成史(安全管理担当副院長補佐、医療機器安全管理責任者、インフォームドコンセント管理責任者)、溝田淳(総務担当副院長、診療録管理責任者)、川村雅文(診療担当副院長)、渡邊真知子(薬剤部長、医薬品安全管理責任者)、土谷明子(看護部長)、和久正志(事務長・書記)、稲垣宏治(総務課長、内部通報窓口担当者)、小久保真(総務課長補佐、内部通報窓口担当者)、松岡義英(安全管理部)

4. 監査項目

- (1) 医療法改正：特定機能病院の要件について
- (2) ヒヤリハット・アクシデント報告件数について
- (3) 全死亡事例報告義務化の実施状況について
- (4) 特定機能病院のマネジメント層向け研修の実施と受講について
- (5) 医療安全に関する職員研修等の実績報告
- (6) 医療に係る安全管理の指針の改訂について
- (7) 医療安全相互ラウンドについて
- (8) 医薬品管理の強化について
- (9) 薬剤師による未承認・禁忌・適用外医薬品のモニタリングについて
- (10) 高齢者のポリファーマシーについて
- (11) インフォームドコンセント適正化委員会の活動状況について
- (12) 医療機器安全管理委員会の活動報告
- (13) 医療機器の年間保守計画について
- (14) 医療機器の年間研修計画について
- (15) 診療録の量的・質的点検と診療科へのフィードバックについて
- (16) 内部通報窓口の実績について

5. 監査結果

病院長および各安全管理責任者から実績の説明、報告を受け、特定機能病院の新要件に基づく安全管理体制や手順、規定等が整備され適格に実施されていることを確認した。今後もこの体制をさらに進め患者にとって安心安全な医療に努めていただきたい。